

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年12月17日

【評価実施概要】

事業所番号	0172902249		
法人名	有限会社 永翔		
事業所名	グループホーム であい		
所在地	北海道旭川市東光16条7丁目3案15号 (電話) 0166-37-8811		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成19年12月15日	評価確定日	平成19年12月25日

【情報提供票より】(平成19年11月21日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)17年6月9日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	19人	常勤	15人, 非常勤 4人, 常勤換算 10.7人

(2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	2階建ての	~ 1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	27,600円	その他の経費(月額)	19,900~25,900円	
敷金	有(円)	無		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり	1,350円		

(4) 利用者の概要(11月21日現在)

利用者人数	18名	男性	5名	女性	13名
要介護1	4名	要介護2	5名		
要介護3	8名	要介護4	1名		
要介護5			要支援2		
年齢	平均 80歳	最低	51歳	最高	96歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	ふくい内科医院・豊岡中央病院・あおぞらクリニック
---------	--------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームのある地理的状況は静かな住宅環境地域の中にあり、近くには小・中学校が在る。開設の準備段階から総合プロデューサーを招き、入居者及びその家族の思いを生かす為に生活リハビリの視点に立ち、身体機能と生活意欲を引き出す質の高いケアがなされている。又、経営者自らが率先してケアの現場に立ち経営者及び管理者の指導のもと各スタッフがフォローされている。職員の年齢などバランスも良く、個々の品位と資質の高さが家族やその兄弟からも感謝されることにつながっている。今後も地域と行政に密着したホームとして、より以上の発展が期待できるホームです。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の評価では栄養のバランスについて上げられていましたが、外部評価を経営者・スタッフが真摯に話し合いを行っています。また、夏祭りの案内を200部作成し、職員で戸配されています。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価は、全ての職員が参加して取り組まれておりサービスの向上に生かされています。経営者・管理者・スタッフは自己評価及び外部評価の重要性を確認しあい理解が深められています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	2カ月毎に実施されています。町内会長と特定せず、色んな町内会役員が交互に参加されそれぞれの立場の意見を取り入れ、又会議の進め方にも新しい発想のもと開催されています。今後はホームの行事にセットして開かれる考えであり、行政や地域住民と更なる連携の姿がうかがえた。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	「であい通信」を毎月発行され、入居者の一言や今後の予定欄を設けるなど、とても工夫されていますし面会時には職員より、日常の様子や健康状態について報告されています。家族からも意見など気軽に話せる雰囲気づくりと何時でも利用できる意見ポストも設置されています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内会の行事に積極的に参加され、ホームの行事には地域の方の参加を願い、職員が戸配し、地域とともに歩まれる姿勢が伺えました。夏祭りのバザーにはボランティアが入ってくれています。又、近くの小学校から車イスの寄贈を受けるなど地域の人々との交流が持たれています。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	管理者はじめスタッフは経営の理念や、「一人ひとりの個性を生ず」などの運営方針を理解するなど、その具体的な進め方を確認して業務にのぞんでいる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者・職員は理念と運営方針の重要性を会議などで徹底されており、家族や地域の人々にも分かるよう配慮がなされている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	行事のご案内を重ねるごとに、夏祭りのバザーにボランティアが参加してくれるなど徐々に広がり、ホームとして町内会に加入し積極的に交流につとめている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者・職員は自己評価及び外部評価を実施する意義をよく理解し、前回の外部評価おいてもきめ細やかに会議などで検討し、取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議については2カ月ごとに開催されている。メンバーは地域住民、他施設の介護支援専門員、家族、経営者、及び管理者・職員で構成され、今後のサービス向上に取り組んでいる。</p>		<p>今後は、市担当者や地域包括支援センターの協力をえながら、更に具体的な会議の運営について検討されている。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>事業所として、市との連携や関わりの必要性も理解し、管理者は市担当者と相談や連携について都度、取り組んでいる。</p>		<p>今後は市の保健所や担当者などと連携して、栄養バランスなど相談することを検討されている。</p>
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>面会時に管理者、職員より日々の様子や健康状態について報告されている。また、工夫された「であい通信」を定期的に発行し家族からの信頼関係が構築されている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>些細なことでも話してもらえる雰囲気づくりがなされ、意見などにはスピーディな検討や改善に努め運営に反映させている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>経営者は、職員が離職する状態を回避するために働きやすい環境づくりに努め、管理者は職員の異動などで利用者に影響を与えないように配慮する取り組みをしている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p>	<p>日替わりでリーダーを決めて、2ユニットを把握し夜勤者などの申し送りするなど役割分担するなどして個々のスキルアップを日々実践している。また各種研修参加も推奨している。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>経営者、管理者が同業者との交流に積極的に出向かれ、情報をスタッフ全員に共有できるようミーティングで発表するなどケアサービスの向上に取り組んでいる。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>今までと同じ生活をできることを目指したグループホームであり、入居前には利用者・家族の見学などで不安を解消する取り組みや、ホームの雰囲気馴染めるよう相談しながら工夫している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>利用者の希望を取り入れ居間にベットを置き、生活音や調理の臭いのある中で寂しくないようにするなど、利用者の気持ちになった支えあう関係をきずいている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	利用者1人ひとりの思いや希望を職員間で共有し、散歩やドライブなど外出の機会を作ったり、趣味への支援や食の嗜好の把握などの取り組みがされている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	センター方式をアレンジして利用者を担当制にし提案者、ケアマネジャー、本人及び家族などと話し合ってプランを立て日常生活全般にわたり、尊重した取り組みがされている。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	定期的に評価・見直しも行われ、日常の小さな変化においても医師や家族・本人と話し合いをするなどし、現状に即した介護計画の見直しがおこなわれています。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	遠方の家族状況に応じて、安価で食事提供や連泊などを気軽に受け入れ触れ合いの場を確保されている。また、通院の支援や本人の要望などにも対応されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。	利用者それぞれの主治医との連携で医師が確保されている。また、看護師が複数おり利用者・家族の希望に応じて状況変化などについても適切な医療が受けられるよう支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、利用者家族の意向を確認した上で、かかりつけ医師との連携も密にしており、職員間で対応方針を共有している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者1人ひとりの特徴にあった会話の中にもプライバシーに尊重された声かけがなされ、記録などの個人情報の扱いに付いては、個人情報保護法に対応した配慮された取り組みが行われている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者1人ひとりの生活リズムを職員間で把握され、その人の希望に沿ってお掃除のお手伝いや外出の支援に努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	献立も利用者の希望を聞きながら職員がバランスを考え、減塩食などの食事療法も取り入れている。利用者が日替わりで「いただきまーす」の挨拶で食事が始まり和やかな雰囲気漂っている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	2年前に浴槽を改造し1人浴槽を取り入れてから、職員の負担が減り利用者がゆっくりと入浴が出来るようになり、週3回が習慣となり定着している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	本人の出来る事と出来ない事を見極め、個性を大切にしながら、その日の天気によってドライブなど外出の機会がつけられている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日用品、オヤツや化粧品などの買い物へスーパーへ出向くなど、利用者の希望には即日に対応し、散歩などで心身のリフレッシュや気分転換できるよう外出の支援がされている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関は鍵をかけないケアに取り組んでいる。施設のレイアウトが良くできており、さり気なく目配りして安全面に配慮している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防災センターの指導や危険予知を行えるよう情報を密にし、防火管理者が配置され、ホットライン・消火設備の点検が実施され対策されている。		今後は、近隣の住民も参加した火災避難訓練を実施して日頃より協力が得られる働きかけを行う計画がされています。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食卓テーブルにも配慮し、とてもにこやかな食事風景でした。食事・水分量においては確認の記録がされています。栄養バランスやカロリーについてもおおよそ把握されている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	居間には横になれるベンチがさりげなく置かれ利用者同士が談笑できるスペースが確保されている。また、玄関が広く、床暖が設置されており、そこでコーヒータイムが行われており、微笑ましい雰囲気が感じられた。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入所の際はなるべく使い慣れているものを持ち込んでいただき、安心して過ごせる場となっていて家族の写真など利用者の希望に沿った居室づくりがされている。		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。